

南吹田下水処理場における処理工程と環境負荷(令和5年度)

INPUT

流入雨水量(強雨時) 2,759,460 m³



流入下水量 18,980,180 m³
(一日あたり 51,858 m³)



エネルギー使用量

電力量	7,515,266 kWh
A重油	14,365 L
プロパンガス	2.7 t

水道・薬品使用量

上水	3,373 m ³
工業用水	78,166 m ³
次亜塩素酸ソーダ	193 m ³

流入水質

SS (浮遊物質)	129 mg/L
COD	104 mg/L
BOD	198 mg/L
T-N (全窒素)	45.7 mg/L
T-P (全りん)	4.78 mg/L

処理工程

粗ゴミ除去後、ポンプ排除

沈殿処理
①

生物処理
※1

沈殿処理
②

消毒
※2

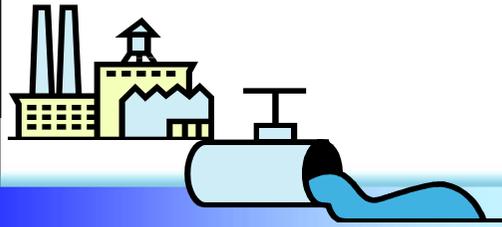
污泥処理

※1【生物処理】

空気を吹き込んで水中の汚れを微生物に取り込ませ、沈みやすい状態にします。

※2【消毒】

処理水中には、まだ大腸菌などの細菌がいるため、次亜塩素酸ソーダで消毒後、河川に放流します。



OUTPUT

雨水排水量 2,759,460 m³

処理水量 18,980,180 m³

廃棄物搬出量 12,424 t

【内訳】

- ・脱水污泥 12,275 t
- ・その他(一般廃棄物等) 148 t

二酸化炭素(CO₂)排出量 2,753 t-CO₂



放流水質

流入水に対する除去率

SS	98%	2 mg/L
COD	88%	12.0 mg/L
BOD	99%	1.8 mg/L
T-N	76%	10.8 mg/L
T-P	82%	0.85 mg/L

南吹田下水処理場での取り組み

下水処理場では、積極的に省エネ型の機器への更新に取組み、施設機器の効率的な運転などを心掛けてエネルギー使用量の削減に努めています。



数値の詳細については吹田市下水道年報をご参照ください

問合せ先：下水道部水再生室 ☎06-6384-5855